

公益財団法人櫻谷文庫 第2回評議員会 議事録

1. 日 時 平成26年3月23日(日) 13時～16時
2. 場 所 京都市北区等持院東町56 櫻谷文庫 画室
3. 出席者 評議員現在数6名 定足数4名 出席評議員数5名
(評議員出席者)
評議員 松本史郎、評議員 水原 厚、評議員 上田文、評議員 秋山悟、評議員 西尾孝彦
(理事出席者)
代表理事 門田理、業務執行理事 門田節
(監事出席者)
監事： 秋山 哲

4. 議事

- 1) 議長選出
- 2) 評議員会成立報告
- 3) 議案
第1号議案 平成26年度事業計画及び収支予算、資金調達及び投資の見込みに関する理事会決議の承認に関する件
- 4) 議長退任

5. 議事の概要

門田代表理事の挨拶に続いて、互選により松本評議員が議長となり、議長は評議員総数6名のうち5名が出席していることを確認、定款19条に基づき会議が成立していることを報告、あわせて本会議が定款第18条により招集された評議員会であることを報告、開会を宣した。会議に先立ち、平成26年3月16日に理事会の決議があったとみなされた決議について、公益財団法人櫻谷文庫の平成26年度事業計画、収支予算、資金調達及び投資の見込みについて門田代表理事から以下の通り本会議の趣旨説明があった。

事業計画・収支予算の承認については、定款第8条に開催の通り、公益財団法人櫻谷文庫の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、代表理事が作成し、理事会の決議を経て、評議員会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。また、前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとしてされている。

趣旨説明に次いで、第1号議案の議事に移った。

第1号議案 平成26年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みに関する理事会決議の承認の件

門田代表理事から平成26年度事業計画、収支予算、資金調達及び投資の見込みに関する理事会決議につき資料により説明があった。

公益事業について、事業成果をあげるため主に他の関係法人、行政機関等との連携を中心として事業を推進する。事業内容については概略以下の通りの説明があった。

【公益事業】

(1) 登録有形文化財建築物3棟の補修、保全

景観法（平成16年6月18日法律第110号）に基づく京都市長による景観重要建造物としての指定推進

④ 景観重要建造物

景観重要建造物とは、地域の自然、歴史、文化等からみて、建物の外観が景観上の特徴を有する建物のうち、景観計画区域内の良好な景観の形成にとって重要な建物等を京都市が指定するものです。

助成について

指定を受けた建造物の修理及び外観を維持するために必要な構造補強等が助成の対象となります。

● 建造物の外観の変更、増改築等を行う場合には、許可を受ける必要があります。



(2) 木島櫻谷旧宅での展示、公開、講演会の実施

▶日時：11月14日（金）、15日（土）、16日（日）、21日（金）、22日（土）、23日（日）、24日（祝）の10時～16時

講演会：「木島櫻谷研究の最前線(仮)」泉屋博古館学芸室主査実方葉子氏
11月23日（日）13時～15時

▶入場料600円 予想入場者数700名 入場料収入見込み420,000円

(3) 近代日本美術史、建築史、京都学等学術研究、教育への寄与

これらの学術、教育への協力による当文庫設備使用料収入を見込む。

① 収蔵資料の調査、整理、データベース作成

公益財団法人泉屋博古館学芸室との共同で、櫻谷写生帖の整理調査をすすめる。併せてその他の収蔵資料の整理方法を検討する。

② 収蔵品の修復、保全

平成27年度、平成28年度の展示、公開にむけ、櫻谷の日用品をはじめとする収蔵品の修復、保全をすすめる。美術品の修復に係る助成金の申請を推進する（住友財団、出光文化福祉財団他）

- ③ 研究活動への協力による連携ネットワークの構築推進
公益財団法人泉屋博古館、京都工芸繊維大学、立命館大学、京都造形芸術大学
- ④ 地域との連携推進
一般財団法人高津古文化会館、京都府立堂本印象美術館、等持院、衣笠小学校他
- ⑤ 教育活動等への協力
 - ・立命館大学の京都学講義（540 円/人）
 - ・京都工芸繊維大学の建築史の教育（540 円/人）
 - ・衣笠小学校の社会科見学（無料）
 - ・京都市文化財マネージャー育成講座（20,000 円/回）
 - ・泉屋博古館博物館講習への実技実習
- ⑥ 美術、芸術、創造活動への協力
 - ・京都市産業観光局観光 MICE 推進室 メディア支援センターフィルムオフィス関係映像撮影への協力（20,000 円～50,000 円/回）
- ⑦ 櫻谷関連情報の発信
ホームページや Facebook ページ、Pinterest ボードなどのインターネットによる櫻谷文庫関連情報の発信
- ⑧ 木島櫻谷の墳墓の維持管理
- ⑨ 木島櫻谷作品の展覧会入賞作品の所在確認と調査

【収益事業等】

- ① 洋画家茨木捷彰氏の主宰する美術教室茨木絵画教室に画室をアトリエとして、また地域在住者を主な対象とする書道教室（講師：大脇双琳氏）、及び整美体操教室、（講師：井上敦子氏）に旧画室を教室として、主体展会員浜哲郎氏に本館の一部を制作室として提供
- ② その他の事業として学校法人ヴィアートル学園との連携による教育支援活動を行う。

上記議案について出席評議員全員が異議なく了承した。

以上をもって議案の審議を終了したので、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は記名押印する。

平成26年3月23日

公益財団法人 櫻谷文庫

議長

評議員 松本史郎

松本史郎



議事録署名人

評議員 松本史郎

松本史郎



議事録署名人

評議員 水原 厚

水原厚



議事録署名人

評議員 上田 文

上田文



議事録署名人

評議員 秋山 悟

秋山悟



議事録署名人

評議員 西尾孝彦

西尾孝彦



議事録署名人

代表理事 門田 理

門田理



議事録署名人

業務執行理事 門田節

門田節

